

ピ
ー
ス
に
な
る
。



広成建設

KOSEI



街を創る、 かけがえの無い ピースになる。

私たち広成建設は街を創る多くの事業を担っています。事業が大きければ大きいほどより多くの人の力が必要となります。それはまるで絵画のジグソーパズルを構成する個々のピース。そのどれかひとつが欠けても作品は完成しません。ピースのひとつひとつに重要な役割と責任が託されているのです。広成建設は輝けるピースという名のプロフェッショナル集団なのです。

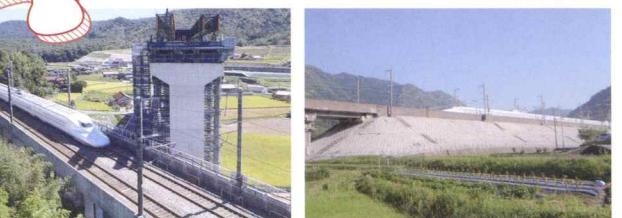
さあ、あなたも壮大な街を創る
偉大なピースとなり、私たちと歴史に残る
作品を創り出しませんか？

快適で安全な暮らしを
土台から支える。

広成建設は「環境を守り、災害を防ぎ、生活・産業を支えていく」を目標に、道路や橋、トンネル等の土木事業を展開。生活中欠かすことのできない街の基盤をクリエイトしています。

確かなクオリティで
明るい未来を創造する。

多彩な事業で培ったノウハウと高い技術力を活かし、地域社会のニーズに応える様々な建造物を創出。公共性の高い駅舎や医療・福祉施設をはじめ、街の重要建造物を手がけています。



3 あなたが活躍する 3つのピース。

ごあいさつ



広成建設は、JR西日本グループの中核となる「ピース」です。

広成建設はJR西日本グループの中核企業として、鉄道という大量輸送機関を支える社会的意義の高い「ピース」を担っています。技術力を核として橋上駅などの交通施設はもとよりトンネル・橋梁などの公共インフラ、マンション・医療・福祉施設など多くの社会資本の整備に携わっています。社会経済の高度情報化、グローバル化という大きなうねりの中で建設業界もイノベーションを取り組み、次世代に豊かな社会環境・生活環境を引き継ぐという社会的責任を担っています。だからこそ、自分の力を大いに伸ばし、それを発揮して、自分のやりがいを感じられる仕事であると確信しています。あなたも是非、広成建設の一員となり、一緒に夢のある街を創造ていきましょう。

代表取締役社長 半田 真一

広成建設

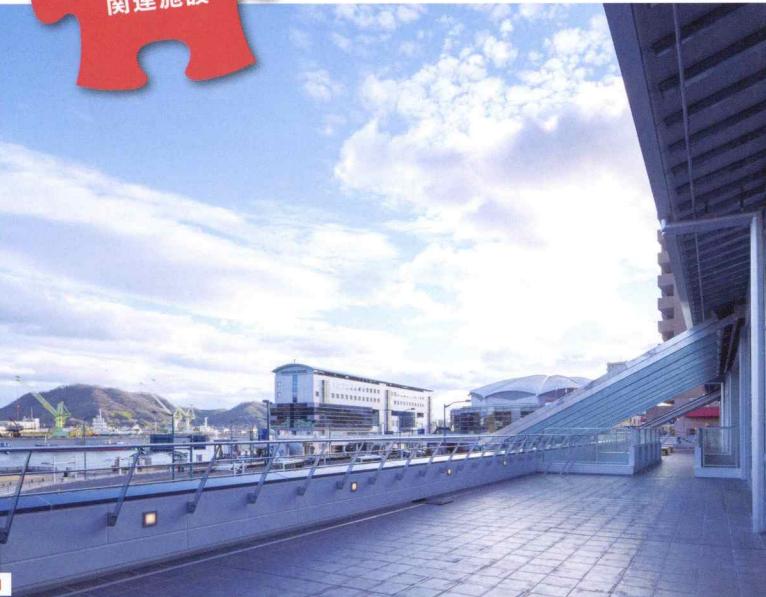
街の大動脈、
鉄道の安全と快適を担う。

1941年の創立以来、積み上げて来た豊富な経験を武器に、鉄道の建設・保守工事等の線路事業を展開。公共交通機関の安全を守る使命感を胸に、JRグループの中核として活躍しています。



築き上げてきた、作品という名のピース。

鉄道・駅
関連施設



中国地方の主要駅の関連施設の整備に取り組んでいます。 1~2.JR尾道駅 3~4.JR岩国駅



広成建設は、大規模な連続立体交差事業や駅舎といった交通施設やトンネル・橋梁などの公共施設、街を構成するビル・マンション・医療・福祉施設など、数多くの社会資本整備に携わっています。そのひとつひとつが広成建設の作品であり、街を形成する重要なピース。数多くのピースから、一部を紹介しましょう。



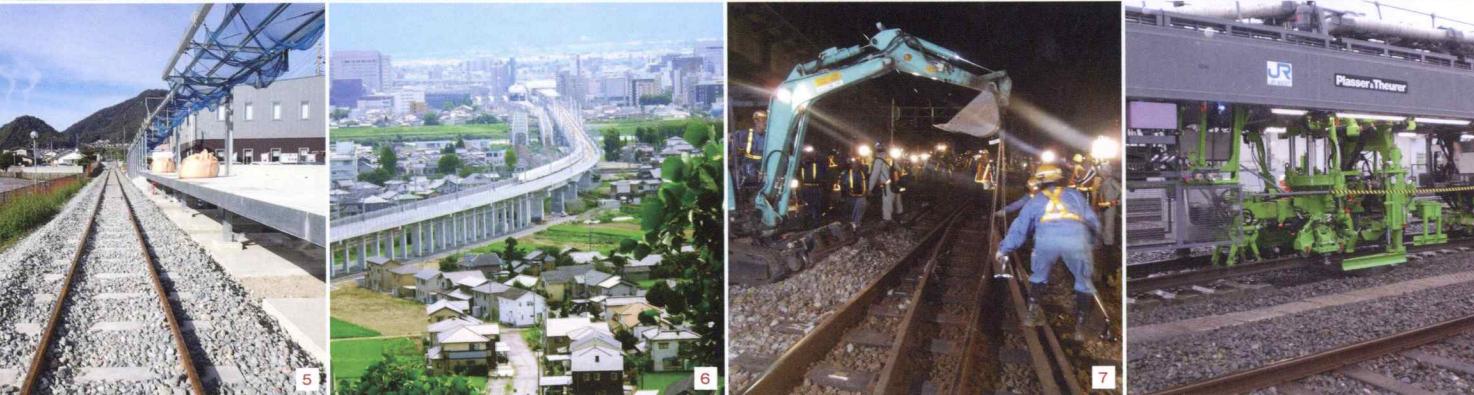
土木部門 1.山陰線第一青浦橋梁 2.芸備線第一三篠川橋梁 3.福岡高速 東浜橋梁補修工事 4.広島高速5号線矢賀BO 5.平和大橋歩道橋



建築部門 1.広島東警察署 2.CLUB THE.薬院 3.宮島口旅客ターミナル



平成30年7月豪雨
平成30年7月豪雨は、西日本を中心に多くの地域で河川の氾濫や浸水害、土砂災害を発生させ、甚大な災害となりました。JR西日本管内でも、山陽本線を中心とした周辺路線を含め大きな被害があり、応急・復旧に取り組みました。



線路部門 1~2.おおさか東線 3~4.吳線三原・須波間踏切撤去 5.可部線電化延伸 6.北陸新幹線 7.山陽本線横川駅構内改良 8.新幹線まくらぎ交換機(SE)

先輩社員の 声

広成建設で働く先輩社員の仕事内容や就職活動のアドバイスをご紹介します。

いしばし けんたろう
石橋 健太郎

■JR西日本グループならではの仕事も

施工管理業務とは、建設工事の施工手段であるヒト(労働力)、モノ(材料・機械・手段・方法)、カネ(資金)を選定し、計画を立て、皆で知恵を出し合い、目的(適切な品質・工期・価格)の構造物をつくるために、原価管理・工程管理・品質管理を行なうことです。当社はJR西日本グループの一員であることから他社ではなかなか携われない鉄道事業に関わっています。安全に、正確に人々を運ぶ鉄道を支えるということは、それだけ多くの人々の生活を支えていると同時に、安全に対して大きな責任を負っていることになります。就職活動中は自分と向き合いい機会なのでしっかりと自分の将来について考えてみてください。

01

土木



かどはら なみ
門原 菜美

■建築物で人々を笑顔にしたい

施工管理は、設計図を元に詳細図を書き、おさまり等を検討し管理する仕事です。さまざまな業種の職人さんとコミュニケーションを取りながら1つの建物を造っていきます。その建物はその後何十年も建ち、多くの人が利用します。私たちは、そこを利用する一人ひとりが笑顔になれるよう建物を造るよう努力しています。就職活動によって、自分のやりたいことや興味のあることを仕事につなげることができるので、自分に合った仕事・会社を見極めて選択してください。建築部には施工管理以外にも設計、積算、設備といろいろな部門があるので、興味があればぜひ話を聞いてみてください。

02

建築



さむら ふみあき
佐村 史明

■新幹線を利用されるすべてのお客様のために

線路保守工事は、新幹線を利用されるお客様の安全と快適な乗り心地を維持する重要な仕事です。私は新幹線運行終了後の夜間から、翌朝の運行開始までの限られた時間で保守工事を行っています。近年は保守工事の機械化が進み、施工の作業効率が向上しています。しかし、新しい技術・機械を導入するには、それらを自分のモノにしなければ現場では通用しません。そのため、分からぬことは分かるまで上司に聞き、早く会社の一員となるよう日々精進しています。入社してからは全員が一からのスタートです。仕事に大事なのは、向上心とそれを継続しようとする強い意志です。就職活動中に自分と向き合って将来のことをしっかり考えてみてください。

03

線路



たかた あおは
高田 青葉

■社員が働きやすい環境を整える

広島支店総務部に所属しています。私は社員の皆さんとの健康管理、長時間労働管理、勤怠管理、社員旅行などの社内イベントの企画・運営支援、冠婚葬祭に関わる福利厚生業務など、幅広く担当しています。総務部の仕事は、社員の皆さんより働きやすくなる環境を作り、快適・健全に活動するためのサポートをすること。だから社員の方から「ありがとう」と声をかけていただくと、とてもやりがいを感じます。職場には仕事を丁寧に教えてくれる上司や先輩がいますし、同期のメンバーは互いに励ましあい、切磋琢磨する存在です。自分の納得のいく形で就職活動を終えられるように、自分らしさを大切に頑張ってください。

04

事務



「けんせつ小町」とは、建設業で働くすべての女性の愛称で女性の活躍促進・育成を目的とした取り組みです。国土交通省は建設業界と連携し、女性が働きやすい職場づくりを進めており、当社も女性の更なる活躍に向けた取り組みをしています。



当社が施工した小倉合同庁舎建設工事での日本建設業連合会九州支部主催「けんせつ小町現場見学会・懇談会」
艇体工事、仮囲いを利用した地域連携を見学したり、「建設業における女性活躍促進」をテーマにした自由討論を実施。

内定者の 声

就職活動の先輩である内定者の声とみなさんへのメッセージをご紹介します。

Q&A

- 1 入社の決め手
- 2 広成建設の魅力
- 3 就職活動についてのアドバイス
- 4 未来の後輩たちへメッセージ

1 学生時代に駅に興味を持ちました。「駅に関する建築の仕事ができる」「中国地方で長く働き続けられる」という自身の希望に合っていたことが決め手になりました。

2 社員の方が親身になってくださるところです。就職活動中も業務内容を詳しく教えてください。将来に向けての資格試験についても相談に乗ってくださいました。

3 面接前に頑張った自分への褒美を決めておくとモチベーションが上がります!私は好きなものを食べて元気を出していました!

4 周りの友人達と比べず、焦らず自分のペースで頑張ってください。入社してよかったです、と思える会社に出会えますように!



人間生活学部
生活デザイン・建築学科
藤本 梨夏子

1 事業の75%がJR西日本に関する仕事であることを知り、安定した会社だとと思いました。また、インターンシップの時に見た現場の雰囲気がとても良く、福利厚生の面でも非常に良い会社だと知り、入社を決めました。

2 作業所の先輩方がとても優しく、現場の業者さんともコミュニケーションが取りやすいので、楽しく仕事ができるのが魅力です。定期的に研修があり、仕事の基礎をしっかりと学ぶこともできます。

3 行きたい会社や業種を絞り、自分が働いてみたいと思える会社を見つけてもらいたいです。面接は前もって対策をしておくことが大事なので練習してください。

4 友達と遊んだり旅行したり、色々思い出を作ってください。卒業研究で大変だと思いますが、メリハリをつけて残り少ない学生生活を楽しんでください。



理工学部
都市環境工学科
藤崎 翼

1 JR西日本のグループ会社であるため、非常に安定した企業だと思い興味を持ちました。また、地元である広島を主とした中国地方をメインに働くことも魅力だと感じ広成建設を選びました。

2 気さくな方が多く、非常に馴染みやすい環境だと感じています。JR西日本グループだからこそできる仕事に携わることも魅力のひとつだと思います。

3 実際に就職活動をして感じたことは、笑顔を絶やさなければ何とかなるということです。騙されたと思って実行してみてください。

4 とても大変な時期だと思いますが、最後まで自暴自棄にならずやり抜くことが大事です。皆さんの将来がより良いものになることを願っています。



工学部
建築工学科
山光 智也

1 広成建設が新設したJR可部線あき亀山駅が出来たことにより、私の生活はとても便利になりました。私も地元広島を中心に、人々の生活になくてはならない鉄道の安全を支えたいと思ったのが、入社の決め手です。

2 鉄道を利用される全ての人の生活を支えているという、やりがいと責任を感じられることが魅力です。また、向上心の高い仲間と切磋琢磨しながら仕事が出来るのも魅力です。

3 就職活動は、上手くいかずつらい時期もあると思います。しかし、最後まで諦めず自分らしさを大切に、納得のいく就職活動になるよう、頑張ってください。

4 先輩は優しく丁寧に教えてくださる方ばかりです。残りの学生生活を有意義に過ごしてください。私も軌道工事管理者になるために頑張りましょう。



法学部
法律学科
富岡 大夢

1 JR西日本グループとして基盤がしっかりしており、地元である広島を中心とした中国地方の人々の暮らしを支える仕事ができると感じたのが入社の決め手です。

2 日本でも数少ない「鉄道工事」という分野を担いながら、土木工事、建築工事など幅広く手掛け、自らの仕事が地域の暮らしを支えていると感じながら働ける点が魅力です。

3 自分を良く見せようとするのではなく、ありのままの自分をわかってもらうことが何よりも大切だと思います。そのための準備をしっかりと、自信を持つことができれば怖いものは何もありません!

4 家族や友達など周りにいる人達との時間を大切にしてください。あなたが困ったとき、きっと1番の支えになってくれるはずです。



法学部
商学科
住田 耀太



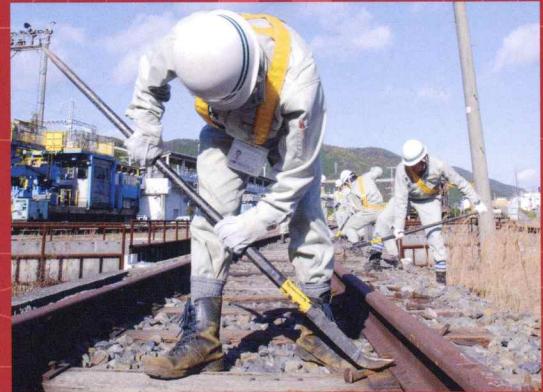
広成建設は、広島県働き方改革実践企業認定制度に認定されています。

広島県働き方改革実践企業認定制度とは?

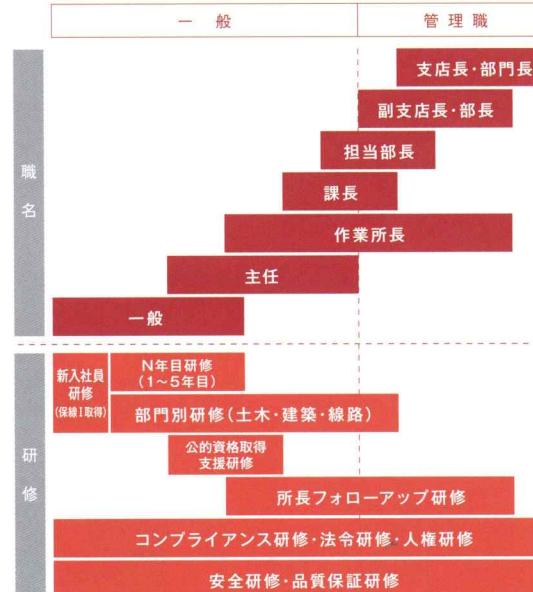
働き方改革の幅広い取組について、取組過程(仕組み・行動)を踏んで、PDCAを回しながら自律的に取り組み、一定の実績・成果や他社の模範となる独自の取組による成果が認められる企業を、「広島県働き方改革実践企業」として認定するものです。

すべてがスキルアップのピースとなる。

広成建設は「企業は人なり」の精神で、毎年年度ごとの研修計画を策定。一人ひとりの社員をかけがえの無いピースに育てることが、会社の成長に繋がると確信しています。



■広成建設における人材育成プログラム



■新入社員研修(入社時研修)

社会人としての心構え、会社組織の一員としての自覚を持つことで意識の改革を行う

■階層別研修(1~5年目)

同期入社の連帯感を醸成し、技術知識、業務意識を高める

■主任クラス研修

管理・監督層に求められる役割理解・再認識と、役割遂行のために基本的なスキルの習得を目指す

■所長フォローアップ研修

現在従事している所長に対し、管理者に必要な能力を高める



■KYT(危険予知トレーニング)研修

作業にひそむ危険に対する感受性を高め、ヒューマンエラー事故を防止する

■RA(リスクアセスメント)研修

職場の潜在的な危険又は有害性を見つけ出し、これを除去、低減する

■軌道工事管理者研修

軌道に近接した工事を行う際に必要な保線関係知識を習得する

■土木部門若手技術者研修

施工管理・コンクリート・鋼構造物施工・維持管理等、土木の専門的な知識を習得し若手の技術力向上を目指す

■若手総合研修

1~5年目の建築部社員を対象に、品質向上と事故防止の教育を行なう

■建設業経理士研修

一級建設業経理士修得支援として、試験三科目の対策を行う



■コンプライアンス研修

社員の倫理意識の向上、法令遵守意識の徹底を図る

■法令研修

労働安全衛生法や環境関係法令等について学ぶ

■品質保証研修

ISO取組状況、外部審査結果、顧客満足度等の情報を周知する

■メンタルヘルス研修

個人にできるストレス対処法、相談を受けたときの対応方法などを学ぶ

■人権啓発研修

経営者と社員が一緒にになっていきいきとした職場づくりと、一人ひとりが各種人権問題に対する認識を深め理解する



軌道延長
3,120km

広成建設が線路保守を担当するエリアは主に中国地方のJR在来線と新幹線です。そのエリア内の距離を合計すると、なんと約3,120kmに。この距離は鹿児島・札幌間の片道距離とほぼ同じです。公共交通機関として、なくてはならない鉄道を緑の下で支える確かな技術は当社の誇りです。



1999年3月取得
ISO9001

1999年3月、広成建設は顧客満足度向上を目指し、世界共通の品質管理システム「ISO9001」を取得。これからも私たちは「with HEART」(誠意を持って)を合い言葉にISO認証を維持する事で、品質の向上を図っていきます。

ハイレベル資格取得率

80%以上

社員の成長は企業の成長に通ずる。広成建設では社員の知識や技術の向上、資格取得を支えるために様々な研修を用意する等、バックアップを惜しません。資格を取得すると資格手当を反映する規定もあり、社員一人ひとりの意欲にも応えています。

年間の総工事件数(79期)

1,356件

広成建設は他の同規模の建設会社と比べてみても、工事件数が多い事が特徴です。その工事の中にはメンテナンス工事等の規模の小さいものから、請負高が65億を超える大規模プロジェクトまで、さまざまな工事があります。線路事業や公共事業など社会貢献度の高い事業と一緒に手がけてみませんか?

列車前頭巡回の総距離は延べ
268,765km
(累計1685回)

列車前頭巡回は、現場の安全が確保されているかどうか確認するために1992年(平成4年)6月から始まり、現在でも毎月実施しています。1992年からの総距離は延べ268,765kmで地球6周半分を達成しています。「安全に卒業なし」。広成建設はこれからも永久に列車前頭巡回を続けていきます。

協力会社オーナーとの合同パトロール
年間129回

広成建設は安全に最も重点を置いている企業です。業務委託をする協力会社と一緒に安全を確保するために、協力会社オーナーと連携した現場や列車からの合同パトロールを年間129回実施しています。





安全への、4つのピース。

広成建設は「安全綱領」「安全行動目標」を策定し、事故防止に積極的に取り組んでいます。予期せぬ事故を未然に防ぎ、安全・安心な労働環境の実現に力を注いでいます。

【安全綱領】

【 私たちは、一人ひとりを尊重し、協力会社と一体となって安全最優先の企業を築きます。】



「一人ひとりを尊重」し

社員や協力会社社員は、かけがえのない人であり、一人ひとりの命や人間性を大切にすることが安全の基本となる。



「協力会社と一体となって

当社は、協力会社の存在を意識して経営を行う必要があり、現場工事における安全に対しても協力会社とともに築いていく必要がある。



「安全最優先」の

JR西日本グループとしての位置付けは基より、企業として何よりも安全が優先する。



「企業を築きます」

安全に対する価値観を、社員、協力会社とともに共有する風土や環境が定着している企業を築く。

【安全行動目標】



【 私たちは、いかなる時も安全の確保が原点である。】

すべての行動において、安全の確保が最優先であることを原点とする。



【 私たちは、安全の確保のために、確認と連絡を徹底して行動します。】

安全は、確認の励行と連絡の徹底を行うことで確保され、行動の基本とする。



【 私たちは、安全の確保のために、職責をこえ一致協力して行動します。】

職責、立場(協力会社を含む)を超えて一致協力することで、安全を確保する。



【 私たちは、安全の確保のために、変更があれば責任者に確認して行動します。】

計画時からの変更や判断に迷ったときは、曖昧な判断をせず、場面ごとの責任者に確認することで安全を確保する。



【KYT・触車事故防止演習大会】



【ゼロ災トップ研修】



【建築限界と車両限界の差が分かる垂れ幕】



企業理念

【社是】着実に発展

【社訓】頼もしさを態度に

関連会社

株式会社 広成開発

営業種目	1.不動産事業 2.傷害保険代理業 3.警備業 4.建設工事の企画・設計
資本金	2,000万円
免許	宅地建物取引業、建設業
本社所在地	広島市東区大須賀町1番1号
ホームページ	www.koseikaihatsu.jp/

沿革

1941年 9月	旧鉄道省の輸送力確保を目的とする鉄道工事の専門業者として、廣鐵工業株式会社という社名で設立された。 資本金は100万円で、広島・岡山・下関・高松・徳島に支店を置き、中国地区山陽筋、四国的一部を営業エリアとした
1949年 2月	浜田支店(現山陰営業所)を設置…山陰地区にエリア拡大
1949年10月	建設業法による建設大臣登録を完了
1961年 6月	「社報」第1号創刊
1961年 6月	設計部門の関連会社「中国施設設計株式会社」を設立
1965年 8月	社名を現社名の広成建設株式会社に改称
1973年 2月	キャッチフレーズを「信頼に応える広成建設」に決定
1973年 6月	建設業法の改正により建設大臣許可を取得
1975年 5月	売上高100億円突破
1977年 2月	宅地建物取引業法による広島県知事免許を取得…不動産業に進出
1980年 7月	不動産管理部門の関連会社「株式会社広成開発」を設立
1981年 3月	新本社ビル落成
1986年 2月	宅地建物取引業法による建設大臣免許を取得
1989年 7月	第1回私募債(1億円)発行
1990年 4月	テレビCM初放映(トーストアート)、CM用キャッチフレーズ「おいしい都市つくります」
1990年 5月	売上高200億円突破
1993年 6月	福岡支店を開設…九州地区にエリア拡大
1999年 3月	売上高400億円突破、ISO9001を取得
1999年 4月	大阪建築支店を開設…近畿地区にエリア拡大
2001年 9月	創立60周年を迎える
2002年 3月	売上高500億円突破
2002年 7月	環境部門の関連会社「株式会社エコミックス・コーポレーション」を設立
2007年 4月	合併…台豊建設株式会社を吸収合併、大阪施設工業より岡山営業エリアを譲受ける
2008年 3月	売上高600億円突破
2010年 6月	大阪建築支店を大阪支店に名称変更 福岡支店を九州支店に名称変更
2012年 4月	大阪支店を大阪営業支店に名称変更

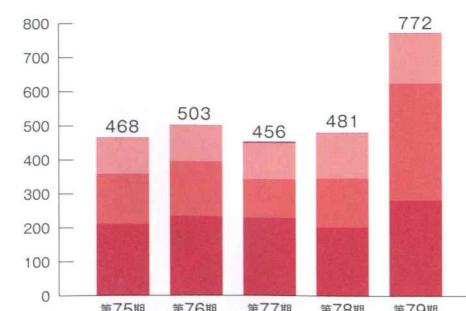
事業内容

土木、建築等建設工事の施工および監理
鉄道線路の新設・保守・管理
建設工事の企画、設計、測量およびコンサルティング
不動産事業

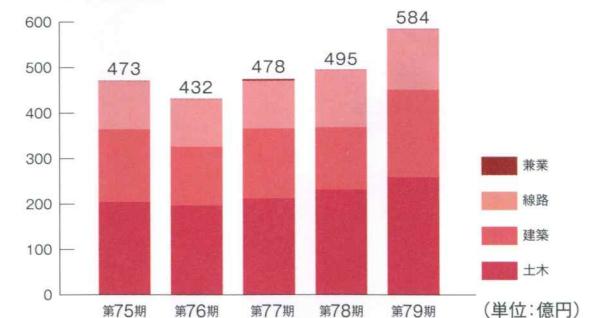
許可登録

建設業	国土交通大臣許可(特-29)第1217号
一級建築士事務所	広島県知事登録13(1)1089号
宅地建物取引業	国土交通大臣(8)第3355号

受注高の推移



売上高の推移



名 称
広成建設株式会社
(KOSEI CORPORATION)

創 立
1941年(昭和16年)9月1日

資 本 金
7億8千万円

所 在 地

本 社	〒732-0056 広島県広島市東区上大須賀町1-1	082-264-1711
広 島 支 店	〒732-0056 広島県広島市東区上大須賀町1-1	082-264-2551
山 隱 営 業 所	〒697-0022 島根県浜田市浅井町845-1	0855-22-1226
岡 山 支 店	〒700-0022 岡山県岡山市北区岩田町4-3	086-222-7695
大阪 営 業 支 店	〒532-0011 大阪市淀川区西中島7丁目4-17 新大阪上野東洋ビル	06-6885-2116
山 口 支 店	〒754-0002 山口県山口市小郡下郷1329-17	083-600-2200
九 州 支 店	〒812-0016 福岡県福岡市博多区博多駅南1丁目11-17	092-441-1540



企 業 HP <https://www.koseikensetsu.co.jp/>

Recruit 専用サイト

